

JIAKARI DOWNLIGHT

ModuleXを安全に設置していただくために

SX-B9351D/PWM

取付内容		取付図	注意図	
1 2 3	天井開口取付装置の設置			
 	手順2で取付金具をしっかり指で押しつけてください。ゆるいと器具落下の原因となります。			
	取付金具をしっかりドライバーでしっかりと締付け固定する (トルク1.0~2.0N・m) ゆるいと器具落下の原因となります。			
	結線方法			
	1 専用電源 (同梱) とコネクターをつなげる			
	2 専用電源は天井内に設置する			
	コネクターは確実に接続してください。はずす場合は、インナーロックを押しながら引きます。			
	必ず電源を切ってから作業して下さい			
	コネクターの内側のピン(金属部分)を直接手で触れないで下さい			
	一次側の配線は左記のように対応してください。			

取付内容		取付図	注意図	
1 2	天井への設置			
	埋込みフレームにセーフティワイヤーを取付ける			
	本体を埋込みフレームに押し入れる			
 	セーフティワイヤーは埋込フレームバネに確実に取付けてください			
	本体の内側は素手で触らないように注意してください。汚れがついた場合はやわらかいきれいな布等で拭き取ってください。			
	器具が天井内の造営材等に接触しないようご注意ください。			

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX®

TOKYO TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21荒井ビル

OSAKA TEL. 06-7167-2474
大阪市中央区北浜4-1-21住友生命淀屋橋ビル2F

FUKUOKA TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名1-8-30-1

■器具の寿命について

照明器具には寿命があります。
設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1解説による)
- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - ・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る恐れがあります。

■保証について

保証期間

弊社独自の長期保証期間を定めています。

保証内容

製品の不具合が発生した場合製品毎の保証期間と条件によって無償修理
または無償交換致します。照明器具の施工により破損や施工に関わる部材などは
保証の対象外になります。

修理のご依頼について

保証期間が過ぎている場合、また、保証条件にあたらな場合は、
有償修理とさせていただきます。

保証条件

詳細な保証条件につきましては、「保証書」に記載しております。

※詳細につきましては、弊社営業担当へお問い合わせください。

■アフターサービスについて

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

ModuleX

ModuleX Maintenance

ModuleXを安心してお使い頂くために

SX-B9351D/PWM

SX-B9351D/PWM

ModuleXを安心してお使いいただくために



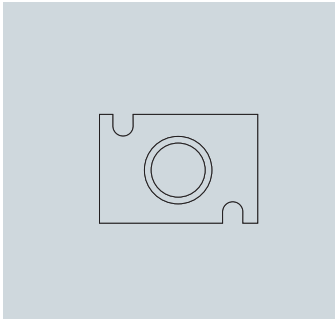
適合電圧100V/200V/242V

消費電力31.8W(100V)
31.4W(200V)
31.6W(242V)

オプション装着-

型番記載器具ボディにシール記載

適合調光器SX-CD1500PWM
(PWM制御方式)

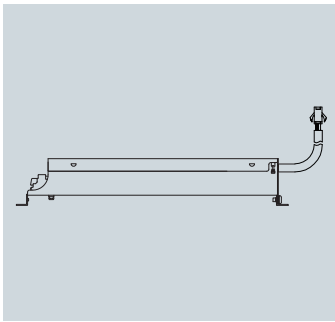


専用光源

COB 26W

色温度2700K(電球色)
3000K(電球色)
3500K(温白色)
4000K(白色)

※光源の交換の際はお問い合わせください



専用ドライバー E035CC7001PWM

※専用ドライバー交換の際はお問い合わせください

※電源の交換は必ず有資格者(電気工事士)がおこなってください

安全にメンテナンスしていただくために《 必ずご確認ください 》		
⚠ 警告：誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。		🚫：禁止事項
⚠ 注意：誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。		❗：厳守事項
⚠ 警告	❗	器具やオプションの取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)
	🚫	点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)
	🚫	布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)
	🚫	器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)
	❗	器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。(落下・感電・火災の原因)
	🚫	器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)
	🚫	濡れた手で作業しないでください。(感電の原因)
	❗	煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。(感電・火災の原因)
	❗	コネクタを接続及び外す場合は、必ず電源を切ってから作業して下さい。
⚠ 注意	❗	スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように取付してください。(誤作動の原因)